

5つの分野ごとにさまざまな催し、展示も行われました

教えてネ 地域のお話

「しるる」↓「みせる」 思考を巡らす展覧会

文 文化創造館で、先月末まで開催していたオープニング特別事業、「あきた」を探る展覧会「200年をたがやす」。3月から7月までは、市民とともに制作する「つくる」期間、その後は、館内を中心に、「みせる」期間が展開されました。



「食」「工芸」「生活・産業」「美術」

「舞台」の5つの分野で行われたワークショップ

などを通して、持ち寄られたモノや、招聘作家による作品の展示など、作品を鑑賞するだけの展覧会とはひと味ちがいで、思考を巡らせることでより楽しめる内容となりました。

文化創造館では、施設の一般貸出が始まっているほか、さまざまなイベントも実施されています。最新情報は、ホームページでご確認ください。

文化創造館 ☎(893)5656
<https://akiacc.jp>



新郎・新婦の高砂はより華やかに



印象に残る披露宴を演出♪

旬の地元産ダリアで 結婚式を華やかに！

会 場を彩る白やピンクの大輪の花。9月20日、千秋公園内にある「フレンチレストラン千秋亭」で開かれた結婚披露宴で、色とりどりのダリアがテーブル席などに装飾され、一層華やかさを演出してくれました。

これは、地元産のダリアを、旬を迎える9・10月に市内で結婚式を挙げる新郎・新婦にプレゼントしようと、JA秋田なまはげと秋田市が実施した取り組みです。一輪一輪の際立つ美しさは、2人の晴れやかな門出にピッタリ♪結婚披露宴にダリアが、これからの定番ですね。

●問い合わせ
園芸振興センター

☎(838)0278

交通安全にひと役！ 「スムーズ横断歩道」

み なさんは「スムーズ横断歩道」をご存じですか？これは、国が進める、生活道路の交通安全に係る新たな施策を実践する取り組みの一つとして行われているものです。

市では現在、土崎南小学校前の通学路に、試行的に「スムーズ横断歩道」を設置しています。距離は7mで、通過する車の速度を抑制するため、台形状に高さ10cmの凸部(起伏)があり、減速せずに通過すると車体が浮いて、確かに「ハッ」とさせられます。歩行者優先は守るべきルール。狭い生活道路に、この横断歩道は特に効果がありそうですね。

「スムーズ横断歩道」の設置に関する問い合わせは、道路建設課へ。☎(888)5749



減速してね！

オレンジ系の色を塗装しています

広報クイズ No.350



広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解したかたの中から抽選で10人に図書カード1,000円分を差し上げます。

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1 エコアちゃんいち押しの「手前●●」。●●に入る平仮名は？

Q2 「結婚披露宴を華やかに」と「窓口に彩りを」♪飾った花は何？

*答えは広報あきた10月1日号・15日号の記事中から探してね♪

応募方法（応募は1人1件です）

はがき、FAX、Eメールに、「広報クイズ」と明記し、答えと住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を書いて、11月1日（月）（必着）まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 FAX(888)5472

Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

*採用された際、氏名の記載を希望しないかたは、ペンネームも忘れずにお書き添えください。

9月17日号の当選者（敬称略）

前回のクイズの答え

Q1 = 竿燈 Q2 = ご遺族（支）援

当選者 秋空キラキラ（新屋）、グーはあちゃん（外旭川）、こうたろう（飯島）、小林伸子（御所野）、子吉光夫（泉）、つくくん（牛島）、なおちゃん（土崎港）、2児ママ（外旭川）、ピカチュウ（広面）、ベル吉（横森）

*応募件数167件のうち、正解は162件。

担当から



広報担当になり、カメラを持つようになってから、自然にはひとつとして同じ

色がないことに気付かされました。

夕日のオレンジ、広がる海や空の青、木々の鮮やかな緑、雪景色の吸い込まれるような白…季節ごとにさまざまな風景を連想させられます。

そろそろ市内の紅葉も見頃。赤や黄色に染まるこの季節、いつもよりシャッターを押す回数が増えそうです♪（さ）

ちょっと一息 読者の伝言板



● 気になるイベントはいつも（広報を）切り取って冷蔵庫に貼り付けています。特に子ども向けのイベントやワクワクン情報などをチェックして、ママ友と情報交換に利用しています

（青空 40歳・柵山）

● 先日、銀線細工の講座に行ってきました。普段このような職人のかたと接する機会もなく、間近で指導していただいていたのも光栄で、貴重な時間

でした。奥さんがお手伝いで来ていて、とても話上手で面白いかたで、笑いが絶えなくとても楽しく教わることで嬉しかったです。お二人のやりとりは仲のよさが伝わってきて、夫婦漫才みたいで、将来こんな夫婦になれたら素敵だなと思いました。親切丁寧に教えていただきありがとうございます。これからのご活躍をお祈りしています

（ぶん太 43歳・飯島）

● 秋：新米、梨、ぶどう、きのこ、県内にはたくさん秋の味覚がいっぱいですね。県外の孫たちに秋田の物を送って、喜んでもらうのが一番の

楽しみです！

（青木アヤ子さん 86歳・保戸野）

● 秋田駅ぽぽろーどを利用する私にとって、農家のパーティネットワークの水曜市が楽しみです。めずらしい具材が入ったパン、お菓子、野菜、手作り品など、販売する人たちが家で作って売る、ある意味信頼関係がないと成立しませんね（ぶれこ 68歳・横森）

★お立ち寄りください！

秋田駅ぽぽろーど水曜市

10月の毎週水曜、午前9時～午後3時。旬の山菜や野菜、加工品などを販売しています！



ご希望のかたに「声の広報」を郵送します

視覚障がい者で希望するかたに、広報あきたを朗読し録音した「声の広報(CD)」を、月2回無料で郵送します。

詳しくは広報広聴課へ。☎(888)5471・FAX(888)5472

なお、視覚障害2級以上で学齢児（おおむね小学生）以上のかたを対象に、視覚障がい者用CD再生機を1割負担（非課税世帯のかたは無料）で購入できる制度もあります。

制度について、詳しくは障がい福祉課へ。

☎(888)5663・FAX(888)5664